

耶麻農高 農場便り

あ・ぐ・り

Agriculture ~ 農業 ~

第45号

平成29年3月1日発行

発行責任者
農場長 菊地 庸雄

農場長より

今年も地域の方々の御理解と御協力を頂きながら、新活動として「そばの店」を出店することが出来ました。有難うございました。次年度も、今まで以上に生徒の学習が充実できような活動内容にしていきたいと思っておりますので、今後とも宜しくお願いします。



(東京日本橋に出店)



(山都新そば祭り出店)

作物部門

本校では作物を選択すると、そば打ち技能講習を16時間受講することになっています。そばの栽培も約4ha行っており、また、新そばまつりや寒晒しそばまつりでは、そば店舗の手伝いや出店してそば粉などを販売して、いろいろな面でそばに関する学習を行っています。生徒の中には、そば打ち単位検定を取得する者や、高校生そば打ち全国大会に出場する者もいます。次年度も地域と連携しながら活動を進めたいと考えています。



(そば打ち技能講習会)

畜産部門

本年度の生産については、肉牛部門では最高ランクのA5等級が4頭、A4等級が1頭の5頭を出荷しました。今年度の出荷牛は脂質がよく、ここ数年ない高値で取引されました。繁殖部門では、3頭のうち2頭(11月・1月)が出産し、順調に成育しています。また、もう1頭については4月に産産予定です。学習成果では、県の家畜審査競技大会(6月)で2名が入賞し、プロジェクト発表では、3年生・2年生が1年間取り組んだ調査研究をまとめ、校内研究発表も頑張りました。これからも継続研究し良い結果を出せるよう頑張りたいと思います。



(自慢の耶麻農牛)

野菜部門

今年度の冬は曇りの日が多く、気温が低かったことからハウス内のレタス・キャベツ・ブロッコリーなどの葉菜類に、成長の遅れが出てしまいました。そのため、ほとんど販売実習を行うことができず、みなさんに美味しい野菜を届けられず残念でした。来年度は美味しい野菜をお届けできるよう実習に励んでいきたいと思っております。また昨年度から地元企業と連携して商品開発を行う「6次産業化学習」を始めました。今年度は本校で栽培したダイコンを使った漬物を製造してみました。販売実習で見かけた際には、ぜひご購入ください。2月中旬からハウス内に電熱線を設置し、来年度の野菜苗のたねまきを始めました。ゴールデンウィーク明けには野菜苗の販売を行いますので、購入をご希望される方は、生徒を通して注文頂くか学校までご連絡下さい。



(日照不足により成長不良)



(新商品開発中)

草花部門

今年度も、花壇用の草花苗を始め、ニューギニアインパチェンス、カンナ、キク、シクラメン、プリムラ類、シネリア、雲南桜草などを販売しました。また、花でオブジェとタワーを製作し、街行く皆さんの目を楽しませることができたと思っております。これからも皆さんに喜んでもらえる草花を栽培していきたいと思っておりますので、これからもよろしくお願ひします。



(マリーゴールドを囲んで)



(花のオブジェ)

農業クラブより

1月25日に校内研究発表大会が開催され、2年生、3年生が課題研究の授業で取り組んだ成果を発表し以下のような結果となりました。

- 最優秀 加藤 和輝 他7名
- 優 秀 蓮沼 健太 他4名
- 〃 塩原 拓哉 他2名
- 〃 遠藤 侑平
- 〃 渡邊 洋太

最優秀は、来年度の県大会に出場します。入賞目指して頑張ってください。



(校内研究発表大会)